

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和7年5月22日	
八尾市長 殿	
提出者	
住所 大阪市淀川区新北野1-2-3	
氏名 高松建設株式会社 大阪本店	
取締役専務執行役員本店長 岡田尚之 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 06-6307-8106	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	高松建設株式会社 大阪本店管轄内各行政事業場
事業場の所在地	大阪市淀川区新北野1-2-3
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	売上高 923億円（2024年3月期）
③従業員数	1948名（2024年4月現在）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別添2 管理体制図のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリート片
	排出量	800.00 t	47.36 t
	(これまでに実施した取組) 作業所における建設副産物の発生抑制への施策実施 (場外加工の徹底、梱包の簡素化他)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリート片
	排出量	640.00 t	37.89 t
	(今後実施する予定の取組) 作業所における建設副産物の発生抑制への施策実施 (場外加工の徹底、梱包の簡素化他) ※継続実施し、より効率化を行い、副産物の減量化を促進する。 電子委託契約の導入により、本店にて優良業者の選定を行う。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 金属くず・ダンボール・石膏ボード・木くず・コンクリート破片・ アスコン破片他作業所の状況に合わせて分別実施		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 金属くず・ダンボール・石膏ボード・木くず・コンクリート破片・ アスコン破片他作業所の状況に合わせて分別実施 ※継続実施		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	
56.00 t	32.12 t	127.27 t	t

②計画

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	
44.80 t	25.70 t	101.82 t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリート片
	全処理委託量	800.00 t	47.36 t
	優良認定処理業者への処理委託量	800.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	800.00 t	47.36 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・本社内で現場のエリアごとに産廃業者の選定を行い、偏りが起こらないようにしている ・特に再資源化率の高い事業者、優良認定を受けている事業者を積極的に選択するようにしている 		

(第4面-2)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	
56.00 t	32.12 t	127.27 t	t
0.00 t	14.80 t	47.71 t	t
56.00 t	32.12 t	127.27 t	t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	t

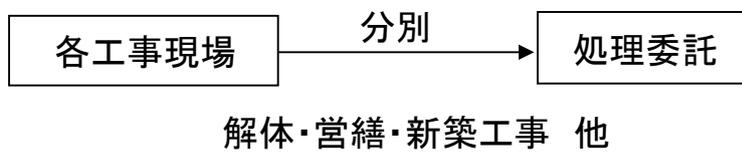
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリート片
	全処理委託量	640.00 t	37.89 t
	優良認定処理業者への処理委託量	640.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	640.00 t	37.89 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>産廃情報ネット等の情報を参考に、優良認定を受けている産廃処理業者との契約締結率をあげる。また、定期的に処理状況の現地確認も行う</p> <p>特定建設資材については優良認定を受けている再生利用業者に委託する</p>		
※事務処理欄			

(第5面-2)

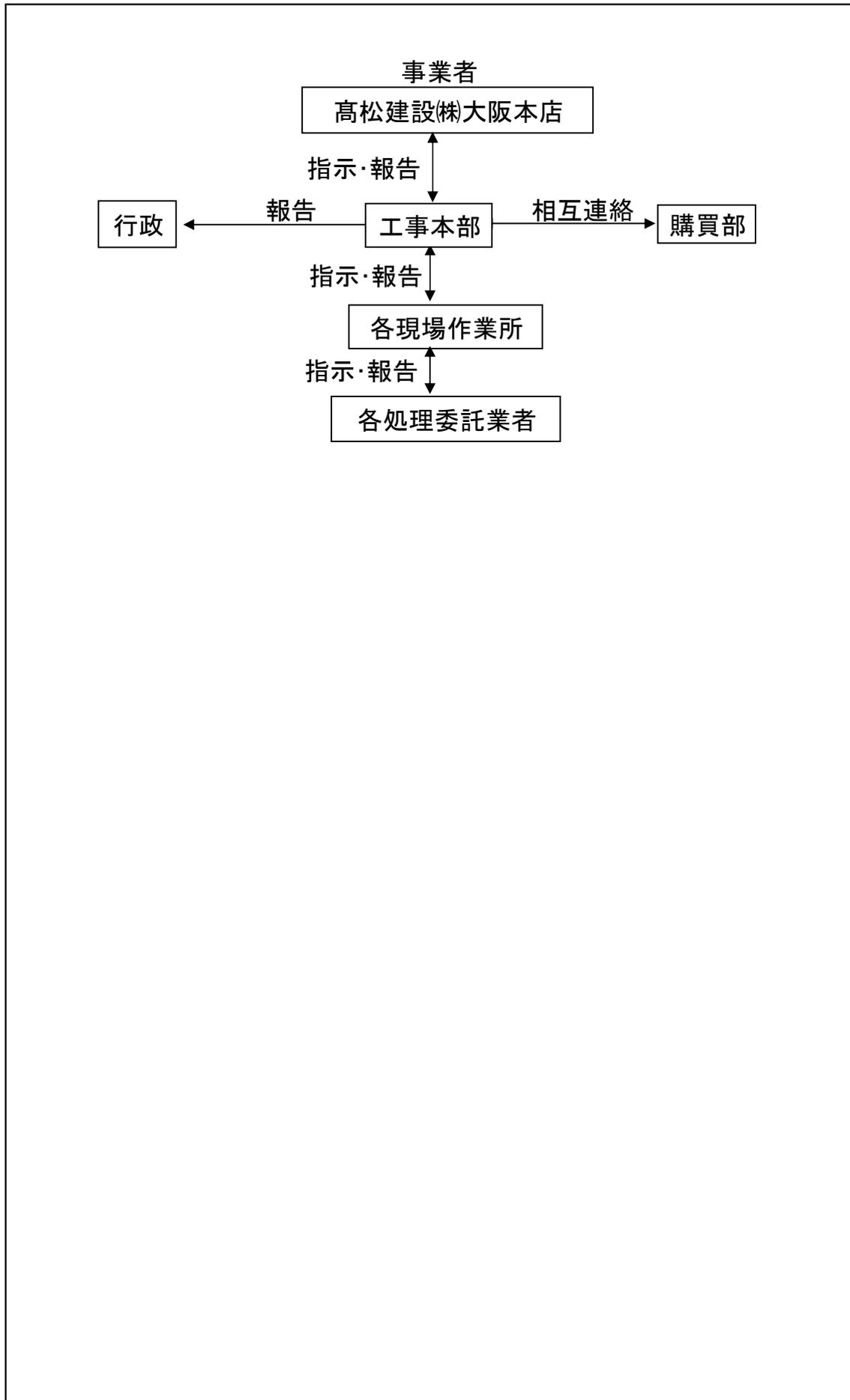
②計画

アス・コン片	その他がれき類	建設混合廃棄物（管理型）	
44.80 t	25.70 t	101.82 t	t
0.00 t	11.84 t	38.17 t	t
44.80 t	25.70 t	101.82 t	t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	t

別添 1 処理工程図



別添2 管理体制図



前 年 度 【令和6 年 度】 実 績

標 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪市淀川区新北野1-2-3	高松建設株式会社 大阪本店	大阪本店工事本部				

産業廃棄物の種類	計 画 の 実 施 状 況																	
	①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理 した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自ら立入処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	委託先による区分 (⑩=①-②-③-④+⑤-⑥-⑦-⑧)				⑪優良認定処理業者 への処理委託量(t)	⑫+⑬ 自ら再生利用 を行った量(t)	⑭+⑮ 自ら立入処分又は海 洋投入処分した量(t)	
コード	名 称										⑩再生利用業者への 処理委託量(t)	⑪熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑫熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	⑬その他の中間処理 委託量(t)	⑭非立入処分委託量(t)			
コード 参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の 種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直接自ら 再生利用した量	①の量のうち、中間 処理をせず自ら埋 入処分又は海洋投 入処分した量	①の量のうち、自ら 中間処理した産業 廃棄物の当該中間 処理前の量	④の量のうち熱回 収を行った量	④の量から⑤の量 を差し引いた量	⑥の量のうち、自ら 利用し、又は他人に 売却した量	⑥の量のうち、自ら 立入処分及び海洋 投入処分した量	⑩の量のうち、最終 処分を委託した量	⑩の量のうち、処理業 者への再生利用委託 量(⑬、⑭除く)	⑩の量のうち、認定 熱回収施設設置者 ある処理業者への携 帯処理委託量	⑩の量のうち、認定 熱回収施設設置者 以外の熱回収を行っ ている処理業者への携 帯処理委託量	⑩の量のうち、委託 して破砕等の中間処 理した量(⑮～⑱を 除く)	⑩の量のうち、直接 委託して埋立て最終 処分処理業者への 委託処理量	⑩の量のうち、優良 認定処理業者への 委託処理量	②の量と⑧の量を 合計したもの(自動 計算)	③の量と⑦の量を 合計したもの(自動 計算)
1	200	汚泥	800.00							800.00	800.00	0.00	0.00	0.00	0.00	800.00	0.00	0.00
2	###	コンクリート片	47.36							47.36	47.36	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	###	アス・コン片	56.00							56.00	56.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	###	その他がれき類	32.12							32.12	32.12	0.00	0.00	0.00	0.00	14.80	0.00	0.00
5	###	建設混合廃棄物(管理型)	127.27							127.27	127.27	0.00	0.00	0.00	0.00	47.71	0.00	0.00
6														0.00			0.00	0.00
7														0.00			0.00	0.00
8														0.00			0.00	0.00
9														0.00			0.00	0.00
10														0.00			0.00	0.00
11														0.00			0.00	0.00
12														0.00			0.00	0.00
13														0.00			0.00	0.00
14														0.00			0.00	0.00
15														0.00			0.00	0.00
16														0.00			0.00	0.00
17														0.00			0.00	0.00
18														0.00			0.00	0.00
19														0.00			0.00	0.00
20														0.00			0.00	0.00
21														0.00			0.00	0.00
22														0.00			0.00	0.00
	合計		1,062.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,062.75	1,062.75	0.00	0.00	0.00	0.00	862.51	0.00	0.00

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

今年度【令和7年度】目標

押 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪市淀川区新北野1-2-3	高松建設株式会社 大阪本店	大阪本店工事本部				

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況																
		①排出量 (a)	②自ら直接再生利用した量 (b)	③自己資源埋立処分又は海洋投入処分した量(c)	④の量のうち、自ら中間処理した量 (d)	⑤の量のうち、熱回収を行った量 (e)	⑥自ら中間処理した後の残さ量 (f)	⑦自ら中間処理により減量した量 (g)	⑧自ら中間処理した後再生利用した量 (h)	⑨自ら中間処理した量 (i)	⑩他種及び自ら自己処理した後の処理委託量 (j)	委託先による区分 (注＝⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯)				⑰他県認定処理業者への処理委託量 (r)	⑱自ら再生利用を行った量 (s)	⑲+⑳ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 (t)
												⑪再生利用業者への処理委託量 (u)	⑫熱回収認定業者への処理委託量 (v)	⑬熱回収認定業者以外の熱回収業者への処理委託量 (w)	⑭その他の中間処理委託量 (x)			
コード	名 称	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量	①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	④の量のうち、熱回収を行った量	⑤の量のうち、自ら中間処理を行った後の量	④の量から⑥の量を差し引いた量	⑥の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	⑩の量のうち、処理業者への再生利用委託量 (⑪、⑫を除く)	⑩の量のうち、認定熱回収施設業者である処理業者への廃却処理委託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設業者以外の熱回収を行っている処理業者への廃却処理委託量	⑩の量のうち、委託して最終等の中間処理した量 (⑭～⑯を除く)	⑩の量のうち、直接委託して埋立処分委託処理量	⑩の量のうち、他県認定処理業者への委託処理量	②の量と⑧の量を合計した量 (自動計算)	③の量と⑳の量を合計した量 (自動計算)
1	200	汚泥	640.00							640.00	640.00	0.00	0.00	0.00	0.00	640.00	0.00	0.00
2	1501	コンクリート片	37.89							37.89	37.89	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	1502	アス・コン片	44.80							44.80	44.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	1500	その他がれき類	25.70							25.70	25.70	0.00	0.00	0.00	0.00	11.84	0.00	0.00
5	2020	建設混合廃棄物(管理型)	101.82							101.82	101.82	0.00	0.00	0.00	0.00	38.17	0.00	0.00
6													0.00				0.00	0.00
7													0.00				0.00	0.00
8													0.00				0.00	0.00
9													0.00				0.00	0.00
10													0.00				0.00	0.00
11													0.00				0.00	0.00
12													0.00				0.00	0.00
13													0.00				0.00	0.00
14													0.00				0.00	0.00
15													0.00				0.00	0.00
16													0.00				0.00	0.00
17													0.00				0.00	0.00
18													0.00				0.00	0.00
19													0.00				0.00	0.00
20													0.00				0.00	0.00
21													0.00				0.00	0.00
22													0.00				0.00	0.00
合計		850.21	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	850.21	850.21	0.00	0.00	0.00	0.00	690.01	0.00	0.00

(注1)トシ未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。